



# 今年の夏も畠の野菜が大活躍! 仁の里

仁の里では毎日トマト、キュウリ、ナスなどが食卓に彩りを与えてくれましたが、今年は特にゴーヤが大活躍。定番のゴーヤチャンプルを始め、ご近所の方から教えていただいたレシピで佃煮も作り、ご飯がよく進んだご利用者もありました。この苦味が食欲を誘うと思いきや、何故か箸がとまっておられるご利用者もありました。ゴーヤジュースやわたの天ぷらも食べ、元気に夏を乗り越えました。



食後にご利用者が一句  
「動けない 誰が食わした 腹いっぱい」



特養、デイサービス、ケアハウスそれぞれのご利用者が来店され話も弾み、交流の機会にもなりました。また一緒にお茶したいですね。



燕趙園で記念撮影

## 介護保険情報コーナー

9月16日、今年度2回目の在宅介護者交流の集いを開催しました。今回はハピネライフケアさんに協力してもらいミニミニ福祉機器展を開催しました。電動ベッドや車椅子等おなじみの物から、レンタルできる手すり等知る人ぞ知る物を展示し説明をしてもらいました。

見てもらうことや使用してもらうことで、大変参考になったと喜んでいただけました。その後はいつも通り、参加者の方々で意見交換を行っています。現在福祉用具は多くの種類があり、使用することでご自宅の生活や介護が楽になることが多いです。ケアマネージャーにいつでもご相談ください。それと三喜苑ではこの集いを3ヶ月に1回開催しています。次回は12月です。介護をされているご家族の方、来てみられませんか。

## 敬老週間

特養では、9月15日～20日の6日間敬老週間としてご利用者に楽しんで頂けるイベントを計画しました。

16日は燕趙園へ、20日はなしこ館へ出かけました。ご家族のご協力を得て、普段外出が難しいご利用者も、出かけることができました。17日は三朝町国際交流員の安东尼さんをお迎えし「三朝少年物語」を鑑賞。三朝町の美しい景色と物語に見入っておられました。18日はたんぽぽホールに喫茶「しゃくなげ」がオープン。デザートやおつまみ、ビールやお酒、抹茶やジュース、コーヒーなどいろいろ用意されたメニューの中から、お好きなものを選ばれ、味わっておられました。家族会が点ててくださった抹茶を「久しぶりに抹茶をよばれることができた」と大変喜ばれたご利用者もありました。19日は兵庫県より、はなみずきの会様が来苑。日本舞踊を披露してくださいました。職員も一緒に踊りに参加、兵庫県の話題でも盛り上がりとても楽しい会でした。ご利用者、ご家族、職員が一緒に楽しめた敬老週間でした。



しゃくなげ喫茶



綺麗な花も季節を感じます。

## 放水訓練

8月8日、仁の里前の駐車場にて三朝町危機管理課川原様ご指導のもと、放水訓練を行いました。職員がホースを伸ばし、接続、放水まで行い、少量の水しか出していないにもかかわらず、かなりの水圧で大変でした。実際に訓練をしないと分からないことで、良い体験になりました。今後も年1回はこうした訓練をしていこうと思います。



## 賀茂保育園

賀茂保育園では、それぞれクラスごとに菜園活動を行っています。収穫したなすを使ってピザ・カレーライス作り、どうもろこしでポップコーン作り、人参ホットケーキ作りなどを楽しんでいます。自分達で育てた野菜でのクッキングは、より一層おいしく、また、食への興味・関心が出てくるのではないかと思います。



## ケアハウス

9月25日三朝町老人スポーツ大会に参加され、会場では知人との再会もあり会話も弾む中、福つりとホールインワンの競技を楽しまれました。



お疲れ様でした!



美味しかった~!!

## 第6回地域交流会



お月見

## 今月号の俳句

俳句クラブより先生と参加されたご利用者で作った季節を感じる俳句です。

9月の俳句

墓参り先祖を祭るお盆かな

8月の俳句

